

梅雨が明け、蒸し暑い日が続いています。みなさん、体調を崩していませんか？高温多湿の環境だと、熱中症になる危険性がぐんと高まるので、注意してください。

また、あと少しで夏休みですね。充実した楽しい夏休みを送りましょう！



◆◇熱中症に気をつけよう！！◇◆

熱中症とは…

体温を下げるために汗をかこうとするが、**体内の水分不足**で汗が出ずに、どんどん体温が上がる症状です。

『脱水症状』

熱中症の初期症状は、**脱水**です！

熱中症を予防するには、脱水症状の兆候を見逃さないようにして、対策することが大事！

* 脱水症状の兆候チェック *



▼その1▼

口の中が乾く、ツバが出ない

水分が不足すると、唾液などの水分もなくなってくる。

★口の中が乾いたり、ツバが出ないときは…

脱水の疑いあり

▼その2▼

握手をして、手が冷たいと感じる

指先は血管が細い（毛細血管）ので、水分が不足すると血流が悪くなり、手などの末端神経の体温が低くなっていく。

★手足の先が冷たいと感じたら…

脱水の疑いあり

▼その3▼

手の爪の先を押して、色が白色からピンク色に戻るまで3秒以上かかる

その2と同様に、指先は血管が細く、水分が不足すると血流が悪くなる。そのため、親指の爪を押しても、すぐに回復しなくなる。

★3秒程度で爪の色が戻らなければ…

脱水の疑いあり

▼その4▼

腕や手の甲の皮膚をつねってみて、つまんだ状態から皮膚が3秒以内に戻らない

通常、腕などの皮膚には水分が多く含まれていて、弾力性がある。しかし、脱水症状になると、皮膚の水分もなくなるため、つねっても皮膚がつねった状態から元に戻りにくくなる。

★3秒程度で皮膚が戻らなければ…

脱水の疑いあり

* 脱水症状を防ぐには… *

こまめな
水分補給
が大切です！

- ◆運動を始める前に水分補給！
- ◆のどが渇く前に水分補給！
- ◆激しい運動をするときは、**15～30分に1回**、水分補給！
- ◆大量に汗をかいたら、**スポーツ飲料などで塩分**も補給！
- ◆冷たい飲料（5～15℃）を用意する！



「のどが渇いたな…」と感じた時には、実はもう脱水が始まっています…

左記のようなことを心がけ、「ちよつとずつ」「こまめに」水分補給をしましょう！！



*** 熱中症になったときの対応は？ ***



こんな症状があったら…

- めまい・立ちくらみ
- 吐き気・嘔吐・頭痛
- けいれん
- 高体温（からだに触ると熱い）
- 手足のしびれ
- 倦怠感（だるい）
- 意識障害



で応急処置を！！

Fluid — 『液体』(水分+塩分)の補給

意識がはっきりしていて、自分で飲むことができる場合には、スポーツドリンクなどを飲む。意識がなかったり、自分で飲めなかったりする場合には病院に運ぶ必要あり！



Ice — からだの『冷却』

- 衣服を緩める、もしくは脱がせる。
- うちわや扇風機で風を送る。
- 氷のうや冷えたペットボトルなどでからだを冷やす。



からだを冷やす部分は？

首筋
わきの下
足のつけ根



このろか所には太い血管があるので集中的に冷やすことで効果的に体温を下げる事ができる。

Rest — 涼しい場所で『休息』

日陰や風通しのいいところなど、涼しい場所（可能であれば冷房の効いた部屋）で休ませる。



Emergency — 『緊急事態』の認識

大きな声で呼びかけ、反応や体温をチェックする。ぼーっとしている、言動がおかしい、などの症状があれば重症のサイン！すぐに救急車を呼ぶ。



熱中症は、「あれ、ちょっとおかしいかな？」と気づいたときには、もう手遅れ…という恐れもある、こわい症状です。暑い日には、いつも以上に体調管理に注意し、水分補給したり、休息したりしましょう！



♪スクールカウンセラーさんからのメッセージ♪

こんにちは。さて、今回のテーマは「感情」です。「感情」は、私たちの生活を豊かにしてくれます（嬉しい、楽しい・・・など）。でも時に、やっかいな姿になって現れることもあります（悲しい、つらい、苦しい・・・など）。この「感情」とはどのようなものなのでしょうか。実は、「出来事」と「感情」の間に「認知（出来事をどのようにとらえるか）」というものがあります。この「認知」は人によって違います。つまり、「出来事」のとらえ方によってわき起こる「感情」も違ってくるのです。自分自身の「感情」と上手くつきあえないなあ・・・と感じたら、話してみることもひとつの方法だと思います。金曜午後はカウンセリングルームにいますので、よかったら利用してみてください。

